

榊原精器株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	榊原精器株式会社では、「私達は、『モノづくり』を通じて社会に貢献すると共に、従業員・得意先・仕入先等わが社をとりまく人々の平和と繁栄を追求する。」を企業理念とし、生産活動に取り組んでいます。その中で、新事業として“食べられる器”を協力会社とともに共同で開発及び普及をして脱プラスチックやCO2削減等、環境に配慮した製品の販売促進を進めています。又、女性輝きカンパニーや健康経営優良法人の認証を取得し、女性が活躍でき、従業員が健康に仕事出来る環境を推進しています。又、2021年12月にSBT認定を取得し、主に電気の使用量を削減し、CO2削減を2018年基準より50%削減を行ない、温暖化抑制に貢献します。			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標（※）
	経済	6, 7, 8, 11, 12, 13, 14, 15, 17	「食べられる器」を協力会社とともに共同で開発及び普及	食べられる器の拡販によりプラスチック容器の使用を削減し、プラスチックゴミ・CO2削減に貢献。 目標：3,000枚/年
	社会	3, 5, 8, 16	女性輝きカンパニー認証、健康経営優良法人認証	・女性輝きカンパニー継続認証 ・健康経営優良法人継続認証
	環境	7, 11, 13	SBT認定による目標の達成によるCO2削減を目指した、電気使用量の削減。	電気使用量削減 2018年度9,145（千kwh） ↓ 2030年度4,536（千kwh）